



## 11月の納税

● 国保税・介護保険料・  
後期高齢者医療保険料  
：第5期

安心・便利な  
口座振替を  
ご利用ください。

町内の中学生が8月17日～27日までニュージーランドに行ってきました。写真はRotorua市のレインボースプリングスを見に行ったときのものです。詳しくはP4からの特集で紹介しています。

### 主な内容

- P. 2 まちのできごと
- P. 3 NZ訪問団来町
- P. 4 中学生海外派遣事業報告
- P. 8 くろしお子どもニュース
- P.10 健康カレンダー
- P.16 学校だより
- P.20 IWKTV番組予定表
- P.21 役場からのお知らせ
- P.26 まちの掲示板
- P.31 図書館カレンダー
- P.32 くろしおっ子を紹介します



## あがまちデータ 2015(平成27)年9月30日現在

- 人口 11,963人(前月比12人減)  
【男5,683人 女6,280人】
- 世帯数 5,634世帯
- 15歳未満の年少人口 1,063人(比率8.89%)  
【男566人 女497人】
- 65歳以上の高齢人口 4,788人(比率40.02%)  
【男1,985人 女2,803人】
- 人口のうごき  

増加 32人	出生7人 【男3人 女4人】	転入25人 【男14人 女11人】
減少 44人	死亡12人 【男5人 女7人】	転出32人 【男14人 女18人】



## 奥湊川彼岸花ウォーキング

先月、広報の表紙を飾った奥湊川の彼岸花。シルバーウィークに満開になり、9月19日から21日の期間、奥湊川彼岸花ウォーキングが行われました。

参加者は、湊川ふれあいセンターから満開の彼岸花を見ながら散歩。また期間中は、同センター内で、湊川地区の方が作った民芸品（木工細工、陶芸品、籐細工）や新米、木炭などのミニ展示会、販売が行われました。

湊川地区活性化会が今年初めて開催した彼岸花ウォーキングは、彼岸花が満開になる時期に催しをしたいという思いから始まりました。花の満開時期に行うため、事前告知はあまりできませんでしたが、たくさんの方が来てくれて嬉しかったとおっしゃっていました。



湊川ふれあいセンターでは民芸品のミニ展示会も行われました。

## 青年海外協力隊 出発表敬訪問

JICAが実施する青年海外協力隊として9月から中南米のベリーズに派遣となった徳永侑子さんが9月24日、黒潮町長を表敬訪問しました。

黒潮町出身の徳永さん。高校、大学とソフトボールで国体に出場し、社会人のチームにも入っていた経験を生かし、ベリーズで2年間、現地の子どもたちにソフトボールを広める活動をする予定です。黒潮町からお土産に手ぬぐいとポストカードが送られました。

ベリーズはメキシコの南、カリブ海に面した国で、四国と変わらない面積に、約30万人（四国の10分の1）の人が住んでいます。徳永さんの現地での活動を広報でも紹介できればと思っています。



ベリーズでソフトボールを広める活動をする徳永侑子さん。海外で活躍する徳永さんを黒潮町から応援しましょう。

## 田中さんへの感謝状

10月に完成した橋川トンネルの工事を担当していた鴻池組の所長、田中啓司さんに、児童会長の大石千愛さんから感謝状をお渡ししました。



児童会長からお礼の手紙と感謝状を、PTA副会長から感謝状をお渡ししました。

### 【子どもたちからの感謝状】

「これまで大変お世話になりました。トンネル見学をさせていただきありがとうございます。私はなかなかできないことができて、いい思い出になりました。毎日あんな運動にも参加してくれてうれしかったです。今度、遠くに行くことを聞いてとても残念です。私たちがのことを忘れないでください。またぜひ拳ノ川小学校に遊びに来てください。私たちも田中さんのことを忘れません。これまで本当にありがとうございました」

（拳ノ川小学校）

## 濱町明太郎さん 連続優勝

前回、名古屋場所所で7戦全勝して見事に序ノ口優勝を飾った濱町明太郎さんが9月27日、両国国技館で行われた大相撲秋場所にて再び7戦全勝して序二段を優勝しました。



黒潮町出身の濱町力士。現在、15取組15勝中です。

試合後のインタビューでは「自信にはなるが、もっといい内容で勝たないと。場所前に1週間、体調を崩して稽古をしていなかった。もろ差しで一気に持っていく相撲を取らないと上の人には勝てない」と記者にコメントしました。もろ差しとは両腕とも相手の両脇に差し入れる状態のことです。次回、11月の福岡場所では、さらなる健闘が見られるよう皆さんぜひ、応援してください。

ニュージーランド訪問団が  
やってきました。



ニュージーランドのハミルトン市にあるフェアフィールド中学校の生徒13人と引率者6人が来町し、9月29日から1週間、ホームステイをしながら町内中学生や住民と交流を深めました。

旧佐賀町の国際交流員が同国出身だったことから中学生の行き来が始まり、以来、黒潮町に合併後も交流を続けています。

滞在期間中は、佐賀・大方両中学校を訪問し、琴の演奏や昔遊び、お好み焼き作りなど日本文化を体験しました。10月1日は大方中学校で杵と臼を使った餅つきに挑戦。大勢が見守る中、餅を打つたびに掛け声が起こっていました。町内の中学生にとっても、日本や黒潮町の文化を紹介することで、その良さを見直すいい機会になったのではないのでしょうか。

ホームステイを受け入れてくださったご家庭をはじめ、よさこい踊り、カツオのタタキづくり体験など、この事業にご協力をいただいた皆さん、誠にありがとうございました。  
(生涯学習係)



タタキづくり



よさこい踊り



ゆかたの着付け



ホストファミリーらとの交流パーティー



ゲームで交流



お好み焼き作り



餅つき



英語でインタビュー



琴の演奏



剣道

# ニュージーランドへ行ってきました！〜平成27年度中学生海外派遣事業報告〜



優しいホストファザーと

NZのみんなと一緒に勉強

ホットスプリングにて記念写真

中学校に泊まりました

## 17日(月)NZへ出発

早朝佐賀庁舎に集合。壮行式で生徒代表の武内妃華さんが決意表明を述べた後、家族に見送られ高知龍馬空港へ。羽田空港からリムジンバスで成田空港へ移動。先にNZへ渡っていたALITのライアンからNZは例年になく寒いとの情報が入りました。初めての出国手続きを済ませ、いよいよオークランドへ向け出発です。

## 19日(水)フェアフィールド中学校へ

午前中ロトルア市内のアクロドームで羊の毛刈りショーなどを見学した後、ハミルトン市へ。  
午後3時30分フェアフィールド中学校へ到着。ホストファミリーと対面後、それぞれがホームステイ先へ。いよいよこれから期待と不安のホームステイが始まります。

## 21日(金)学校訪問2日目 全校集会での発表

ハミルトン3日目の朝は冷え込み、最低気温が0度まで下がりました。今日は体育の授業とマオリの伝統的なハラケケ(籠)作りに挑戦しました。全校集会では大方中学校の武内妃華さんの生徒代表あいさつの後、黒潮町の紹介を各自が英語でスピーチ

## 18日(火)オークランドからロトルアへ

約10時間の空の旅の後、現地時間の午前8時過ぎにオークランド空港に到着。空港内でNZドルに換金後、入国手続きを済ませ専用バスでロトルアに向かいます。昼食は途中のマタマタの町で。生徒ははじめてNZドルでの買い物体験しました。  
午後はロトルア市内のレインボースプリングスと先住民族のマオリ村を見学。時々小雨が降り、気温は12度ほどしかありません。ロトルアは地熱活動が盛んなことで知られ、多くの間欠泉がありますが、ちょうどタイミングよく30メートルほどの迫力のある吹き上がりを見ることができました。

先住民族のマオリ族の伝統文化を伝えるマオリ村では、伝統のマオリの儀式と八力(踊り)の鑑賞やハンギ料理(蒸し焼き料理)をいただき、直接マオリ文化にふれることができました。

## 20日(木)学校訪問1日目 陶芸体験

生徒たちがホストファミリーとともに元気に登校してきます。みんな表情も明るく元気なのでひと安心です。

午前中は近くの窯元で陶芸教室に参加。陶器にNZ独特の絵などの思い思いのデザインを施し、着色すれば作品が完成です。

午後はマオリ式の伝統の歓迎の儀式に参加しました。式では大方中学校の秋田桜さんが、NZで学びたいことや、体験したいことなどを英語でスピーチしました。

今年度の中学生海外派遣事業を、8月17日から27日の間、生徒12人、引率者4人により実施しました。派遣先は例年どおりニュージーランド(以下、NZ)のフェアフィールド中学校です。派遣団は選考試験で選ばれた佐賀中学校5人、大方中学校7人の生徒と、引率者として教育長、佐賀中学校から谷校長、大方中学校から岡山教諭、ALITのライアンの計16人です。

行程は、6泊7日のホームステイと、その前後にロトルアとオークランドの市内観光を盛り込んだ11日間です。

主体となるホームステイは、長年交流のあるフェアフィールド中学校に在籍する生徒宅に1人ずつステイ(今回は2組の2人ステイあり)し、学校に通いながら、英語や生活習慣などの異国文化に触れ、交流を深めるというプログラムです。

フェアフィールド中学校のあるハミルトン市は、NZの北島に位置し、人口約17万人でNZでは4番目に大きな町です。市の郊外にあるフェアフィールド中学校は全校生徒約750人で、20カ国を超える国から数多くの留学生を受け入れている国際性豊かな学校です。敷地内には平屋建ての教室が何棟も建ち並び、広々とした校庭は青々とした芝生に覆われており、自然に恵まれた落ち着いた環境の学校です。そうした環境の中で、ほとんどの生徒たちが裸足で走り回っています。

学習カリキュラムの中に、英語を母国語としない異国文化の学習が組み込まれており、全校集会でその学習成果を発表する機会が設けられるなど、



マオリの伝統文化にふれました



お別れのとき...



フェアフィールドのみんなど



とても仲良くなりました

し、最後によさこい囃子踊りを披露しました。700人を超える生徒の前でも一人ひとりが萎縮せず、しっかりと発表できました。

夜は学校でホストファミリーと一緒の交流パーティーです。ホームステイ先の家族が大勢集まり、手作りの料理を囲んで楽しいひと時を過ごすことができました。

生徒たちはこの夜マオリ族の集会所をかたどった建物へ泊まり、交流を深めました。

**25日(火)オークランドへ**

学校出発の日ですが、朝からあいにくの雨となりました。ホストファミリーとはここでお別れです。生徒たちの中には、涙している生徒もいました。別れを惜しみつつオークランドへ。

オークランドでは、博物館やオークランドのシンボルであるスカイタワーを見学後、生徒たちは待ちに待ったショッピング。

**26日(水)オークランドから成田空港へ**

午前5時45分にホテルを出発。まだ暗いオークランドの町を空港へ移動。それぞれの思い出を胸に、オークランドから日本へ向け飛び立ちました。夕方成田空港へ到着。夜はホテル内のレストランで久しぶりの日本食でした。

**22日(土)〜23日(日)ホストファミリーと**

生徒はホストファミリーと自由行動です。2日間は他の生徒や引率者と離れるため、常に自分の英語力だけが頼りです。幸い2日間とも天気に恵まれ、ホストファミリーと牧場や海辺へ行ったりショッピングをしたりと、思い思いに自由な時間を楽しんだようです。

**24日(月)学校訪問3日  
演劇の鑑賞と授業**

いよいよ学校での最後の交流日です。午前中はフェアフィールド中学校の生徒による演劇を鑑賞しました。近隣の小学校から集まった児童たちの前で、どの生徒も大きな声で、堂々としたすばらしい演技でした。国民性や文化の違いによるものだと思いますが、自分をアピールする力に優れており、生徒たちも演技に圧倒された様子でした。

午後は各自が授業に参加。その後、マオリ式のお別れ式が行なわれ、バリー・ロバーツ校長先生から一人ひとりが修了証書を受け取りました。

**27日(木)成田から黒潮町へ**

成田からバスで羽田空港に移動し、高知龍馬空港へ。町バスで黒潮町へ向かいました。午後3時に黒潮町へ到着、佐賀中学校の今村琳花さんの感謝の言葉で11日間の研修を終えました。



生徒の学習意欲の向上につながるような取り組みが行なわれているのも特徴です。

フェアフィールド中学校の生徒たちは普段から外国文化に触れ合っているため、私たちにも気軽に接してくれるので、生徒もすぐに学校に溶け込むことができました。前回派遣団として参加した3年前と比べ、学校側の受け入れ態勢、特に生徒の体験メニューがより充実したものになっていました。これは受け入れを担当している、ローレン先生と、ラー先生の尽力と、フェアフィールド中学校からの訪問団の来町が再開し、互いの交流がより深まっているためだと考えています。

生徒たちにとってはホームステイ中心のこの派遣事業は、けっして楽しいだけのものではなかつたはず。異国の文化の中に身を置き、ホームステイでは英語だけの時間の中で、自分自身がどうすべきかを真剣に考え行動したはず。

また、異国文化に触れさまざまな体験をすることにより、改めて日本の良さについて考えることができました。何よりも、人と人とのふれあいの中で、多くのことを学んだはず。今回のこの体験が生徒一人ひとりの大きな自信となり、今後の中学校生活やその後の人生に必ず役立つものと思っています。

私自身この海外派遣事業で、改めて日本との教育システムの違いを感じました。生徒には自由でのびのびとした中にも規律があり、教職員にはゆとりが感じられました。日本の学校現場とは基本的に異なる部分が多くありましたが、今回の派遣事業を通して得られたことを、今後の教育行政に少しでも生かしていければと考えています。

(NZ派遣団長・教育長坂本 勝)

**佐賀中学校 今村 琳花**

私はニュージーランドに行ってマオリ族の人たちがいれずみをしていたり、あいさつの仕方が違うことなどマオリ族の人たちについて知ることができたし、マオリ族以外の人たちもマオリ族の人たちを大切にしているいいことだと思いました。

ご飯も量がたくさんで味もおいしくてうれしかったです。

違う言葉話す人と関わることで、会話するのに大切なのは言葉じゃなくて気持ちだということや、何かを大切にすることはいいことだと改めて感じました。この研修を通して、これからもっといろんなことに挑戦してたくさんの人と関わって、いろんなことを学びたいと思いました。

こんないいきかいは他にないと思うので、たくさんの人にニュージーランドに行っているいろんなことを学んでもらいたいです。

**佐賀中学校 矢野 花恋**

私がNZに行って日本との文化の違いを感じたのは、NZの人のフレンドリーさです。

学校訪問のとき、生徒の人たちが「Hi!」「こんにちは」など声をかけてくれました。なかには、日本語でこの言葉は何というのかなど、すごく日本に関心を持ってくれる人がいてうれしかったです。今まで私は、自分からそんな風に声をかけたことはなかったし、声をかけられたこともなくてびっくりしました。

だから、私はその文化を知り、ホームステイ先の人と遊びに行ったとき自分から声をかけられました。私はすごく人見知りだったのにこの研修を終えて積極的になれたと思います。

他にも英語の発音や聞き取りもできるようになったと思います。

この研修を終えて得ることはたくさんあると思うので、この研修でNZに行けて本当に良かったです。

**大方中学校 森 遥都**

僕がNZ研修に行って1番印象に残ったことは、NZの人々の人柄です。NZの人々の人柄は、知らない人たちにも気さくにあいさつをしてくれて、笑顔で話してくれるような人柄です。道路でも、信号が無い円形の交差点で、円滑に進められる程に譲り合いの精神があり、優しい人たちだということがわかります。学校に行っても、教室に行くまでもあいさつをしてくれて、「よろしく」と言ってくれたり、案内をしてくれることがありました。教室内では、どこに座れば良いかを教えてくれたり、パソコンの使い方を教えてくれて、どんな物が好きか、などを聞いて来てくれて、休み時間には、遊びに誘ってくれるなど、友好的で気さくな良い人たちでした。

NZの人たちは、あまりよく知らない人にも優しく話してくれる良い人たちで、遊びにも誘ってくれる人でした。だから、将来は外国の人々と関わることをしたいと思いました。

**佐賀中学校 明神 萌花**

NZに行くのは、はじめは少しこわかったけど、行ってみるとけしきは日本とにいて安心しました。私が好きな羊がたくさんいたし、食べものもきらいと思うものはありませんでした。

NZの人は、積極的で、とても優しかったです。だからすぐに仲よくなれるし、遊んだりして楽しかったです。

観光ですごいと思ったのはマオリ族のショーです。ポイを使ったダンスがすごいきれいできれいでした。いかくの顔はみんなこわいけど笑うとみんなかわいかったです。

ホームステイ先では、ゲームをしたり、トランプをしたりしてすご楽しかったです。お母さんが作ったごはんは、ぜんぶ私が好きなもので、おいしかったです。わかる時は悲しかったけど、それだけ、楽しい思い出ができたので良かったです。将来、NZで住めるように、英語を勉強していきたいです。

**佐賀中学校 森田 菜月**

私がニュージーランドに行って1番思ったことは自然がとっても豊かということと、人がとてもやさしいなと思いました。牧場がたくさんあって、そこではたくさんの牛や羊がいて、私は牧場が見えるたびに羊が何匹いるかとか数えてしまいました。私たちと初めて会うのにハイタッチをしてくれたり、「Hi!!」と声をかけてくれたりしました。私がステイしていたところの人も休日はいろんなところにつれて行ってくれたり、おいしいご飯を作ってくれたり、私たちの英語を一生懸命ききとろうとしてくれました。すごく嬉しかったです。この人たちと会えて良かったと思いました。別れの時はとても寂しくて涙が出そうになりました。ニュージーランドに行けて、たくさんの人と出会うことができるとても良かったです。日本にニュージーランドの人がくる時はたくさんの方に会いたいし、来て良かったと思ってもらえるようにしたいです。

**佐賀中学校 永野 麻尋**

私はニュージーランドへ行って、ニュージーランドの文化や生活について学んできました。ホストファミリーと一緒に暮らして、日本とは違う海外の生活を実際に体験することができました。その中でニュージーランドの素晴らしさはもちろん、日本の良さや毎日の生活のありがたさにも気づくことができました。また、日本の文化も伝えようと思っていたので、いただきますやごちそうさまのことを言いました。すると次の食事から日本語で言ってくれたので嬉しかったです。

ホストファミリーと一緒に過ごして、食べ物や食事が違ったりしたけど、犬の散歩をしたり一緒にゲームをしたりして日本とあまり変わらないなと思いました。日本とニュージーランドの生活は一緒だと思いました。楽しもうと思えば楽しめることがわかりました。次にニュージーランドへ行く時は、英語力を上げてたくさん話したいです。

### 大方中学校 土居 優奈

私にとってこの11日間の研修は、一生忘れられない、とても貴重な体験となりました。

中でも1番の思い出はホームステイです。ホストファミリーのみんなはとても優しく、おかげで緊張もすぐに解けました。英語での会話にも積極的に挑戦しようとする、みんな精一杯理解しようとしてくれて、私に話す時も、分かりやすいように工夫してくれて助かりました。NZの中学校に通うと、生徒たちはみんなフレンドリーで、よく声をかけてくれてうれしかったです。

研修を通して、NZの文化や習慣を肌で感じ、日本との違いをたくさんみつけることができました。これを日本の家族や友達など多くの人に伝えていきたいです。そして改めて学んだのは、今の英語力ではまだまだ通じないということです。これからは、今まで以上にしっかり英語を勉強していきたいです。将来、もっと英語を話せるようになったら、また必ずNZに行きたいと思います。

### 大方中学校 金子 朋華

NZ語学研修では、日本では体験できないような素晴らしい体験ができた。

私は羊に触ることもNZに行く楽しみの1つとしていた。私が想像する羊毛の感触は綿菓子のようにフワフワしていたが、実際の感触は、ベタベタしていた。でも、そのベタつきは私たちの肌に良いみたいで私はもっと羊のことが好きになった。この羊の感触が1番の衝撃だった。語学研修で1番心に残っているのはホームステイだ。私たちにやさしく接してくれたホストファミリーには感謝している。私は英語を聞き取ることが苦手だった。だから会話ができるときは嬉しくてしかたなかった。もっと英語を勉強して話せるようになりたいと思った。9歳の女の子には折り紙を気に入ってもらえて良かった。今度はNZの生徒が私たちの町に来る。NZの良さを私に伝えてくれたように、次は私が日本の良さを伝えたい。

### 大方中学校 武内 妃華

今回の研修で学んだことの1つ目は、自分で考えて行動することです。空港はとても広かったです。何時にここに集合、と言われてたら、何時にご飯すましてそれから…など勝手に先のことを考え行動がとれるようになっていました。2つ目は、コミュニケーションをとることや人との関わり方です。最初とても心配していた英語も、時間がたつにつれて、だいたい聞きとれるようになり、自分の言いたいことを話せるようになっていました。まだまだ思っていることを全て伝えることはできません。しかし、いつのまにかジェスチャーをしながら話すようになっていました。進歩したなと私は思います。

この2つのことは将来のためになることだと思います。英語も訳せるようになってきて、英語が楽しいと思いました。それに、自分の思っていることを伝えることはとても大切なことだと、研修を通して思いました。1つ成長できました。

### 大方中学校 山元 はな

ホストファミリーやNZの生徒と話していて、英語は文法をあまり知らなくても、伝えようすれば、単語をつなげて何とか伝えられることが分かりました。でも、もっとたくさん英語を勉強すれば、もっとくわしく話せるようになるし、もっともっと話すのが楽しくなってくると思います。私は本当に簡単な英語しか話せません。なので、もっといろいろな単語を知り、いろいろな文法を学んで、次にNZに行ったとき、黒潮町や日本、自分のことをさらにくわしく英語で話せるように、がんばって勉強します。この研修で学んだことを、生活にも、将来にも活かしていきたいです。

### 大方中学校 山崎 媛加

私がこのNZ研修に参加したのは、私と同年代の学生の暮らしを体験したい、将来の夢に近づきたい、という思いからです。

私は、ホームステイや学校訪問を通して、私と同年代の学生は、すごく私たち日本の学生と似ているところが多いように感じました。初めて会った時は、照れくさくて、距離を感じますが、長い時間過ごしていく中で、気付いたらすごく仲良くなっていました。日本の友達も、初めはぎこちなかったのに、今はすごく仲がいい、ということがあります。きっと、これと同じことだと思います。

また、ホームステイ中、教会を訪れました。そこには、親についてきた小さな子どもが多く、一緒にたくさん遊びました。私は将来、国連のユニセフで、外国の子どもたちに勉強を教えに行きたいと思っています。言葉が分からなくても、世界の子ども同士似ていることが多く、どこかつながっていることを強く感じました。私の将来の夢に自信が持てました。またNZに行きたいです。本当にありがとうございました。

### 大方中学校 秋田 桜

私にとってこのNZ研修は、とても有意義なものであったと思います。

初めての海外旅行で不安などもたくさんありましたが、それもすべて良い経験になりました。ロトルアやオークランドでの観光はとても楽しかったです。自分たちの目で実際にマオリ文化を見たりNZについて学んだりすることができました。

ホームステイはとても貴重な体験となり、そして一生思い出にのこるものになりました。そしてあらためて日本以外の国の文化に興味を持ち英語を学びたいと思いました。NZにはいろいろな国の人がいて英語で会話していました。日本語がまったくない中で英語でコミュニケーションをとるのは、私にとって難しいことでありながら楽しいことでした。今回の研修で「英語が話せればもっと将来は楽しくなる」ということに確信を持ちました。そのためにこれから日々、英語の勉強に力を入れていきたいです。

## 太刀踊り

ぼくたちの地域には、太刀踊りという伝統行事があります。毎年、運動会で踊るので、学校でも夏休みから練習しています。太刀踊りというのは、木の太刀を使って、太鼓に合わせて踊るものです。練習には、地域の人たちも来てくれます。伝統行事だから、失敗せずにいいにやります。内容は、跳びの練習や踊り、太刀の使い方の練習です。ぼくは、だしをやりません。だしが、「ヤー」と言ってる前に出て、踊りがスタートするので、ぼくが間違ったら、みんながずれるのできんちようします。練習をがんばっていると、

とても上手になりまし。ぼくは、お客さんに拍手をもらえるように踊って、太刀踊りを広めたいなと思います。



(南郷小学校 6年 松田 莉空)

## 努力すればできないことはない

9月28日に、『ソピア塾』がありました。『ソピア塾』とは、さまざまな分野で活躍されている方がたから、仕事のことや、今の私たちに必要なことを教えていただく時間のことです。今回、講師として来てくださった土佐佐賀産直出荷組合の浜町明恵さんのお話の中で印象に残ったのが、「何よりも大切なことは、現実を見なきゃいけないけれど、夢はあきらめず、何事も挑戦してみるものだ」という言葉です。そして、1から始めることの大変さや、何かをやりとげる感動を学びました。

私は将来、自分でケーキのお店を出したいと考えています。講演を聞き、とても頑張れる気になりました。これからの学校生活においても役立てていきたいです。浜町さん、本当に貴重な経験を話していただきありがとうございます。



(大方高校 1年 松尾 愛花)

## 運動会

9月20日は、三浦小学校の運動会でした。わたしたち6年生にとって最後の運動会なので、私は張り切っていました。さらに今回はシルバークロバットで、千葉県から来ていて、運動会を見てくれることになりました。

私は1番に一輪車パレードを楽しみにしていました。そして午後の部が始まりました。私は高い一輪車のアクロバットで入場することになっていたので、ドキドキしていました。そして順番が来てアクロバットに乗って入場しました。高く普通の一輪車から見る景色とは違っていました。きんちようしたけど、こけずに入場できました。

そしてチャレンジ技になりました。アイドリングをやつて後ろ向きで帰ります。練習ではなかなかできなかったけれど、本番は成功しました。いとこに最後の運動会を見てもらえてうれしかったです。



(三浦小学校 6年 長崎 いりあ)

# 健康知恵袋

## 予防しよう！インフルエンザ

今年も、インフルエンザの流行する季節となりました。インフルエンザの予防接種はお済みですか？

### ◆インフルエンザとは？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染して起きます。38度以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢の方や種々の慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど重症化する場合があります。

### ◆風邪とインフルエンザの違い

	風邪	インフルエンザ
症状	鼻水やのどの痛みなどの局所症状。	38度以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状。
流行の時期	1年を通してひくことがあります。	1月～2月が流行のピーク。ただし、4月、5月まで散発的に流行することもある。

### ◆インフルエンザで症状が重くなりやすい方

- 高齢の方
  - 乳幼児
  - 妊婦
  - 慢性閉塞性疾患の方(COPD)
  - 喘息の方
  - 慢性疾患の方
  - 糖尿病の方 など
- 以上の方で、次のような重症化のサインがみられる場合は、すぐに医療機関を受診してください。

#### 乳幼児

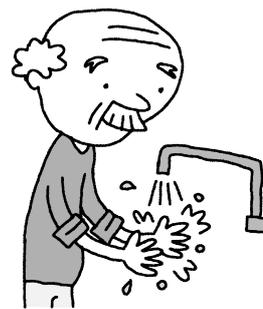
- けいれんしたり呼びかけに答えない
- 呼吸が速い、苦しそう
- 顔色が悪い(青白)
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

#### 大人

- 呼吸困難、または息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

### ◆インフルエンザを予防する有効な方法

- ① 手洗いやうがい、アルコール製剤による手指衛生



- ② 感染を広げないために「咳エチケット」を心がける

インフルエンザは、主に咳やくしゃみの際に口から発生する小さな水滴(飛沫)によって感染します(飛沫感染)。普段から他の人に向けて咳やくしゃみをしない、くしゃみが出るときはマスクをする、手のひらで咳やくしゃみを受け止めたらずを洗うなど「咳エチケット」を心がけてください。

- ③ 人混みやイベント行事などへの外出を控える
- ④ 室内では、加湿器などを使用し、適度な湿度を保つ
- ⑤ 十分な休養、バランスの良い食事をする

### ◆インフルエンザ予防接種を受けましょう

予防接種は、インフルエンザを予防するために有効な手段の一つです。予防接種は、インフルエンザを発症する可能性を減らし、もし発症しても重症化することを防ぎます。ただし、ワクチンの効果が持続する期間は、一般的には5カ月ほどです。

また、流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望めます。

インフルエンザの症状を知り、早期発見治療を行いましょ。また、日頃から予防を心がけることでインフルエンザの蔓延を防ぎましょう。



○お問い合わせ

本庁健康福祉課保健衛生係

☎ 43-2836(直通)

佐賀支所

地域住民課保健センター

☎ 55-7373(直通)

# 健康カレンダー

11月中旬から12月中旬までの健康に関する行事予定です。  
変更となる場合がありますので、担当係にご確認ください。



## 大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

11月	内 容	場 所	時 間
16日(月)	愛 育 相 談	地域子育て支援センター(大方中央保育所内)	※ 9:30~10:30
17日(火)	大方橘川健康相談	大方橘川集会所	9:30~10:30
	伊田ふれあいサロン	伊田浦老人憩の家	9:30~12:00
18日(水)	乳児・1歳6カ月児健診	保健福祉センター	※13:00~13:30
19日(木)	浜の宮ふれあいサロン	浜の宮集会所	10:00~12:00
20日(金)	鞭ふれあいサロン	鞭集会所	9:30~12:00
24日(火)	大腸がん検診 容器配布 (未受診者対象)	有井川集会所	9:00~ 9:05
		上川口分団消防屯所前	9:15~ 9:25
		鞭老人憩の家	9:40~ 9:50
		上田の口集会所	10:10~10:20
		下田の口コミュニティセンター	10:30~10:40
		田野浦集会所	11:00~11:10
		保健福祉センター	11:30~11:40
小川ふれあいサロン	小川集落センター	10:00~12:00	
25日(水)	御坊畑ふれあいサロン	御坊畑集会所	9:30~12:00
26日(木)	田村ふれあいサロン	田村集会所	9:30~12:00
	加持本村ふれあいサロン	加持本村集会所	10:00~12:00
27日(金)	大腸がん検診 容器回収	配布時に記載 (24日配布分)	9:00まで
	下田の口ふれあいサロン	下田の口コミュニティセンター	9:30~12:00
30日(月)	胃 が ん 検 診	大方町民館	※ 8:00~ 9:00
	肺 が ん 検 診		※ 8:00~ 9:00
	特 定 健 診		※ 8:30~10:30
	大腸がん検診(容器配布)	浮津集落センター	※13:30~14:00
	肺 が ん 検 診		※13:30~14:10
	特 定 健 診		※14:30~15:30
12月	内 容	場 所	時 間
2日(水)	肺がん検診(未受診者対象)	中馬荷集落センター	※ 9:00~ 9:05
		上田の口集会所	※ 9:25~ 9:35
		土佐西南大規模公園体育館	※ 9:50~10:10
		JA高知はた大方支所 南部事業所	※10:30~10:45
		保健福祉センター	※11:00~11:30
		加持ふれあいセンター	※13:20~13:30
		湊川ふれあいセンター	※13:45~13:50
		鞭老人憩の家	※14:05~14:25
		蜷川消防コミュニティセンター	※14:40~14:45
		上川口分団消防屯所前	※15:00~15:10
		有井川集会所	※15:25~15:40
小川ふれあいサロン	小川集落センター	10:00~12:00	
3日(木)	浮津ふれあいサロン	浮津集落センター	9:30~12:00
	灘健康相談	灘集会所	10:00~11:00
7日(月)	奥湊川健康相談	奥湊川老人憩の家	10:00~12:00
	早咲ふれあいサロン	早咲集会所	10:00~12:00
11日(金)	入野本村ふれあいサロン	入野本村集会所	10:00~12:00
14日(月)	愛 育 相 談	地域子育て支援センター(大方中央保育所内)	※9:30~10:30

○お問い合わせ  
本庁健康福祉課 保健衛生係  
佐賀支所 地域住民課 保健センター  
☎43-2836(直通)  
☎55-7373(直通)

## 佐賀地域

11月	内 容	場 所	時 間
17日(火)	いきいき☆ロココロ倶楽部	保健センター	9:30~12:00
20日(金)	いきいき☆ロココロ倶楽部		9:30~12:00
24日(火)	いきいき☆ロココロ倶楽部		9:30~12:00
26日(木)	漁民ふれあいサロン	漁民センター	9:30~11:30
27日(金)	マンモグラフィ検診・ 子宮頸がん検診	支援センターこぶし	* 随時
30日(月)	愛 育 相 談	佐賀保育所	9:30~11:00
12月	内 容	場 所	時 間
1日(火)	いきいき☆ロココロ倶楽部	保健センター	9:30~12:00
4日(金)	いきいき☆ロココロ倶楽部		9:30~12:00
8日(火)	いきいき☆ロココロ倶楽部		9:30~12:00
10日(木)	上分ふれあいサロン	上分集会所	9:30~11:00
11日(金)	いきいき☆ロココロ倶楽部	保健センター	9:30~12:00
14日(月)	坂折ふれあいサロン	坂折集会所	9:30~11:30
15日(火)	いきいき☆ロココロ倶楽部	保健センター	9:30~12:00

\* マンモグラフィ検診・子宮頸がん検診の受付時間は個別にお知らせします。

## ■当直医療機関

月日(曜)	四万十市	宿毛市 (0880)	四万十町 (0880)
11/22(日)	吉井病院 ☎34-5005	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	くぼかわ病院 ☎22-1111
23(月)	中村クリニック ☎34-5100	田村内科クリニック ☎63-1668	
29(日)	さくらクリニック ☎35-2555	筒井病院 ☎66-0013	
12/6(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	奥谷整形外科 ☎63-1202	
13(日)	森下病院 ☎34-2030	大井田病院 ☎63-2101	

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

※平日夜間(午後6時~9時)は、夜間初期救急対応(内科)・四万十市急患センター(四万十市立市民病院西棟) ☎34-2399へ電話相談または受診してください。



今回は町内の「居宅介護支援事業所」と「介護予防支援事業所」を紹介します。

居宅介護支援・介護予防支援とは、在宅の要介護・要支援者が在宅サービスなどを適切に利用できるように、介護支援専門員(ケアマネジャー)が心身の状況や環境、本人や家族の希望を受けて、利用するサービスの種類や内容を示す居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、サービスを利用するためにサービス提供事業者などとの連絡・調整を行うサービスです。

要介護認定を受け在宅での介護サービスを希望の方は、まずここで紹介する居宅介護支援事業所に利用者の介護サービスについて相談を行います。要支援認定を受けた方は、基本的には介護予防支援事業所が支援を行います。

要介護認定を受ける前でも相談できますので、お気軽にご相談ください。町内には居宅介護支援事業所が5事業所、介護予防支援事業所が1事業所あります。



## ●指定介護支援事業所 おおがた

住 所	黒潮町入野2017-1
代 表 者	矢野 幸子
電話番号	43-0315

社会福祉協議会本所内にある事業所。経験豊富なケアマネジャー2人による支援が受けられます。

## ●指定介護支援事業所 こぶし

住 所	黒潮町拳ノ川17-3
代 表 者	文野 育代
電話番号	55-7017

デイサービス、訪問介護が併設されている社会福祉協議会の事業所。佐賀地域北部の居宅介護の相談窓口となっています。



## ●居宅介護支援事業所 シーサイド

住 所	黒潮町有井川12-1
代 表 者	柿葉 淳子
電話番号	44-1967

有井川のシーサイドホームに併設されている事業所。町内で最も多い3人のケアマネジャーが常勤。チームワークもよく明るい事業所です。



## ●居宅介護支援事業所 生和

住 所	黒潮町浮鞭3954-1
代 表 者	松岡 ひとみ
電話番号	31-3323

浮鞭にある通所介護が併設されている事業所。親身になって相談できるケアマネジャーがいます。



## ●居宅介護支援事業所 ケアプランあかり

住 所	黒潮町佐賀695-20
代 表 者	明神 なぎさ
電話番号	55-2318

佐賀地区中心部にある唯一の居宅介護支援事業所で、佐賀地区の在宅介護生活を支える方々の要となっています。

## ●黒潮町地域包括支援センター(介護予防支援事業所)

住 所	黒潮町入野2017-1
代 表 者	野村 敬子
電話番号	43-2240

役場本庁前の保健福祉センターにある介護予防支援事業所。介護予防はもちろんのこと、高齢者のさまざまな相談(健康、権利擁護、生活)に乗ります。



**介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を!～**

【お問い合わせ】本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(課直通)

### 上川口浦に地域の集い場 「やすらぎの郷」オープン

10月16日、上川口浦集会所を拠点とする地域の集い場「やすらぎの郷」がオープンしました。「近くに喫茶店があったら」「気軽にみんなが集まることができたら」との地域の声に応えるように地域のボランティアグループができ、活気あふれる初日を迎えました。毎週火曜と金曜の朝9時から午後3時まで。コーヒーやミックスジュース、手作りの昼食などのメニューをそろえています。地域内外の交流の場となり、楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。お気軽にお立ち寄りください。



○お問い合わせ

☎090-8979-2830

(宮地)

## 自主防災力を 継続・向上させよう！

阪神・淡路大震災では、生存者を救出できたのは、大部分が3日目まででした。

このような傾向は他の大地震でもみられ、地震発生から最初の3日間は、人命を救助するために非常に重要な「黄金の72時間」と呼ばれています。

人命救助に最も大切な地震発生後の72時間を中心に、県・市町村・防災関係機関などでは、人命を救う応急活動を最優先に行います。しかし、次の南海トラフ地震では高知県の広い範囲で甚大な被害が発生し、公的な救助活動が被災地全域に行き渡らないことも想定されます。そのため、地域で助け合って救助活動を行うことが重要となります。



## 地域の防災サポーター養成講座

### — 参加者募集のお知らせ —

#### ●目的

今世紀前半の発生が予想されている南海トラフ地震への対策として、一定の知識と技術を有する人材を育成することで、被害を軽減するとともに、被災後の地域の維持・継続に寄与することを目的とします。

#### ●受講対象者 定員30人

町内在住の方で、防災サポーターとして各地域で活動する人材育成の必要性に賛同し、全講座を受講可能な方

#### ●地域防災サポーターの認定

講座をすべて受講した方を「黒潮町地域防災サポーター」と認定し、認定証を発行するとともに、地域で活動する際に使用するユニホームを支給します。なお、全日程を受講できなかった方についても、別の日程や次年度以降などで同等の補講を受講すれば認定します。

#### ●講座日程

##### 第1講座 座学

★災害や防災の知識を学びます。  
日時：12月6日(日)9:30～12:00  
講師：高知地方気象台ほか  
会場：黒潮消防署2階 防災研修室

##### 第2講座 救命講習

★救命に対する技術・知識を学びます。  
日時：12月12日(土)、13日(日)  
9:00～12:00  
※上記いずれかの日で受講してください。  
講師：黒潮消防署  
会場：黒潮消防署2階 防災研修室

##### 第3講座 講話・実技

★災害時に各地域でみんなができる技術・知識を学びます。  
日時：12月20日(日)10:00～15:00  
講師：阪神大震災語り部  
日本防災士会高知県支部  
会場：黒潮消防署2階 防災研修室

※各会場までの移動は、各自をお願いします。



#### お申し込みは…

11月24日(火)までに本庁 情報防災課(☎43-2188)をお願いします。

**【お知らせ】11月25日(水)午前11時  
告知端末などを用いた全国一斉の緊急情報伝達訓練を行います!**

※詳細は班回覧をご確認ください。

○お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)

# みんなでささえる 国保会計



## ～ 国保の加入届出について ～

75歳になり、被用者保険(社会保険、船員保険、共済保険など)から後期高齢者医療制度に変わることにより、その扶養家族の方が新たに国民健康保険に加入する場合の手続きについてお知らせします。

- 75歳になった方や、65歳以上74歳の方で一定の障がいにより後期高齢者医療広域連合から認定を受けた方(\*1)は、後期高齢者医療制度に加入することとなり、現在加入している国民健康保険や、被用者保険(社会保険、船員保険、共済保険など)の被保険者・被扶養者の資格は喪失します。

\*1 障がい認定の申請を撤回することによって、後期高齢者医療制度に加入せず国民健康保険または被用者保険に加入することもできます。

- 被保険者が資格喪失したことに伴い、75歳未満の扶養されている方も被扶養者の資格を喪失するため、新たに国民健康保険に加入(他の被用者保険の被保険者や、被扶養者に加入する場合は除きます)することになります。

国民健康保険に加入する場合は、お住まいの市(区)町村で手続きをする必要があります。以下の必要書類をお持ちになり、14日以内に手続きを行ってください。

### 必要書類

- ① 被用者保険の資格喪失日が分かるもの(資格喪失連絡票)
- ② 印かん

**被保険者が後期高齢者医療制度に加入することに伴い、国民健康保険に新たに加**  
**入ることとなった被扶養者のうち、65歳以上75歳未満の保険料(税)については、申請**  
**により軽減が受けられます。**

- 国民健康保険に加入した場合の保険税については、申請をすることで軽減が受けられます。軽減の詳細内容は税務課保険税担当までお問い合わせください。
- 国保税は、国保に加入した日から月割りで賦課され、翌月からの納付となります。

※例外：2～5月届出の場合のみ、7月から納付。



### ○お問い合わせ

【本 庁】住民課 国保係  
税務課 住民税係

☎43-2800(課直通)

☎43-2816(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第2係

☎55-3111(課直通)

上川口小学校

いのちを輝かす

やりぬく力の育成

―挑戦・不屈・努力―

校長 前田 浩文

◆はじめに

本年度は、4人の新入生を迎え、全校児童42人、教職員10人で教育活動をスタートさせました。

児童数の関係で、3・4年生は複式学級で編制しています。

本校の1日の始まりは、くじらつこタイム(朝マラソン)。音楽に合わせて、6年生のリードで、全員が黙々と走りまわります。授業が始まるころには、頭も体もさえた状態です。朝マラソンの時間は、目覚ましタイムでもあります。

◆学校教育目標

「いのちを輝かす」「やりぬく力の育成」「挑戦・不屈・努力」

「やりぬく力」の源は、「自尊心」の高さであると言われています。

今年度も引き続き、校内の研究において、「自分の考えや思いを伝え、判断し行動できる児童の育成を目指して」

というテーマで取り組みを進めています。このような力が備われば、自信を持って、他者と協働・共生できる力を表現しているという評価できます。つまり、「自尊心」の高揚が期待できると考えています。

◆学力向上プロジェクト

みんなが「分かる・できる」ようになることを目指して、ユニバーサルデザインを取り入れた授業創造に取り組んでいます。

今年度の標準学力調査結果を見てみると、各学年に共通する課題は基礎・基本の力にいかんにか活用するか、つまり、応用する能力を高めることにあります。そのために昨年度から導入したICTを活用し、視覚に訴えた授業を構成しています。今年度は、デジタル教科書とタブレット端末を数



タブレット端末で学習

台構築、主体的・協働的な授業の工夫改善を行っています。

標準学力調査結果 (全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	1.15	0.88	0.90	1.10
算数	1.12	0.96	0.96	1.16
理科			0.76	1.09

◆徳の向上プロジェクト

私たちは、「褒めて・認めて・励ます」をモットーに子どもたちと向き合っています。これも「自尊心」を育てる1つの指導方法です。人権教育参観日やキャリア教育参観日には、講師を招いて講演会を開き、人としての生き方について学びます。また、児童会では、「高知家のいじめ防止子ども宣言」のつとめて「あいさつ運動」や「全校レクリエーション」、「ありがとうの木」などに取り組んでいます。これは、子どもたちによる「なかまづくりプロジェクト」です。



あいさつ運動

◆体力向上プロジェクト

体育の授業改善には、講師を招いて、子どもたちの体力や運動能力を高めるための研修会を開いたり、トップアスリートを招いたりして、科学的なアプローチの仕方を学んでいます。冒頭で記した朝のマラソンも体力向上には有効です。持久力は確実に伸びています。子どもたちのアンケートでは運動が好きという回答が100%に達していることがなによりです。

◆防災教育プロジェクト

今年度は、昨年度の実践的防災教育の研究を継承し発展させる年です。

地震・津波についての学習はもとより、あらゆる場面を想定した避難訓練を実施しています。今年度は新たに、登校時の抜き打ち避難訓練を実施しました。これは、子ども

たちの自助・共助の力を高めたいというねらいがあります。また、年間2回の防災教育参観日を計画し、講演会や引き渡し訓練、炊き出し訓練を実施しています。保護者・地域の方がたがとても協力的です。このような取り組みを通して、子どもたちには、自らの命を守り、家族や友だち、そして、地域の方がたを思いやる人間力を身につけてもらいたいと願っています。「防災についてもっと勉強したい」という児童が増えたことがうれしく思います。



引き渡し訓練

◆おわりに

保護者・地域の皆さんと連携しながら、4つのプロジェクトが子どもたちの成長にプラスになるよう全力で努めています。

## 田ノ口小学校

『主体的に活動し、心豊かにたくましく生きる児童の育成』をめざして

校長 橋田 まや

### ◆はじめに

本年度は、5人の新入生を迎え、全校児童49人、7学級編成でスタートしました。

子どもたちの登校は早く7時ごろから始まり、校門をくぐると「おはようございます」の元気なあいさつと笑顔が職員室に飛び込んできます。

8時5分からは、年間を通して朝マラソンを行い、心身両面を鍛えています。

休み時間になると、ほとんどの子どもが外に出て、遊具や一輪車、サッカーなどで学年や男女を超え入り混じって遊ぶ姿が見られます。

こういった学校生活のさまざまな場面において、6年生が時にはやさしくリードし、田ノ口小のよき伝統を引き継いでくれています。

本年度も、このかけがえのない子どもたちがますます輝けるよう全力で取り組みます。

### ◆命を守る防災教育

本校では、本年度より2年間の「実践的防災教育推進事業」の指定を受け、防災教育を推進しています。防災教育目標を「主体的に行動し、自分の命を守りきることでできる児童の育成」として、さまざまな場を想定した避難訓練や防災学習を実施し、「我がこと防災」を大事にした取り組みを行い、どこで地震にあっても自分で主体的に判断し、命を守る行動を身につけていきます。また、引き渡

し訓練や聞き取り学習など、保護者や地域を巻き込んだ取り組みも行っていきます。



### ◆仲間とともに

子どもたちに、力を合わせ1つの作品を完成させることができる集団づくりの取り組みを継続して行っています。

今年度は、全校で防災をテーマに「避難タワー」の共同作品づくりに取り組みました。また、個人作品に取り組んだ子どもたちもいて、休み時間や放課後を使って時には1人

で集中して、時には仲間と助け合ってコツコツと仕上げ、達成感を味わうことができました。これらは、毎年、いの町の博物館で行われている「紙と遊ぶう作品展」に出品しています。



### ◆学力の向上を目指して

本校では、児童に確かな学力をつけるための「楽しい・分かる・できる」授業を目指して、自分の考えを書く作業や話し合い活動を取り入れた授業づくりを行っています。

下表は、4月に実施した標準学力調査における本校の結果です。全国を1と見たときの平均正答率を見ると、どの学年も全国と同等かやや低いという状況でした。また、6年生が実施した全国学力テストでは、算数B以外は全国平均

均を上回るという状況でした。

結果を細かく分析すると、文章の読み取り、自分の考えを条件に沿って書くこと、図や表・グラフの読み取りなどに課題が見られました。これらの課題については、まずは日々の授業の中でしっかりと取り組んでいきます。さらには、主体的に意欲をもって学ぶ姿勢や学んだ知識を活用するための言語能力を育む取り組みも進めていきます。

### 標準学力調査結果 (全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	0.97	0.87	1.10	0.91
算数	1.00	0.97	0.99	0.90

### ◆読書力の構築に向けて

毎週火・水・木の始業前、読書ボランティアさんが来てくださるようになって今年で5年目となりました。今年度は5人のボランティアさんが来てくださり、季節や行事、児童の実態に合った本を見つけて読み聞かせして下さって

います。子どもたちは本が大好きで、目を輝かせて聴き入っています。

また、読聞かせに入らない学級でも、自分たちで静かに朝読書の時間を楽しむことができます。

また、図書館支援員さんにより、図書環境も充実してきており、図書室で読書を楽しむ子どもたちが増えました。

### ◆コミュニティ・スクール

地域の皆さんにはあらゆる面で支援や協力をいただいているのですが、昨年度より2年間の県の指定を受け、「コミュニティ・スクール」の立ち上げを進めています。目的は、地域・保護者・学校が一体となって、子どもたちのために地域独自の学校教育をつくりあげようというものです。そのためには、地域・保護者・学校が思いを1つにすることが大切になってきます。現在、区長さんや民生委員さん、PTA役員が中心になって推進委員会の開催、先進校視察、研修会などの取り組みを進めています。



## 平成27年10月中旬から、国民の皆さん一人一人に12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。



マイナンバーキャラクター  
マイナちゃん

- 市区町村から、住民票の住所に通知カードが送付されます。
- 通知カードを受け取られた方は、同封された申請書を郵送することなどにより、来年1月から市区町村の窓口で「個人番号カード」の交付を受けることができます。

## 平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

- 年金、雇用保険、医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続など、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- 民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務など法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

## 法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、他人に提供したりすることはできません。



- 他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰されることがあります。
- マイナンバーと結びついた個人情報を守るため、さまざまな対策を講じます。

## 個人情報は一元管理されず、複数の機関間における情報連携には個人番号を使用しないため、個人番号から芋づる式に個人情報が抜き出せない仕組みとなっています。

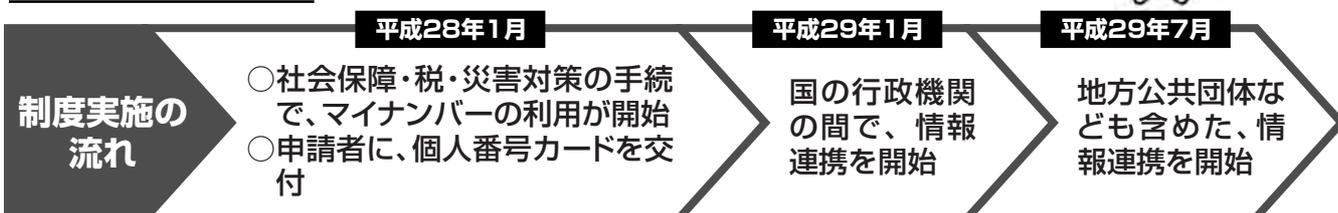
マイナンバー制度では、個人情報が同じところで管理されることはありません。

例えば、国税に関する情報は税務署に、児童手当や生活保護に関する情報は市役所に、年金に関する情報は年金事務所になど、これまでどおり情報は分散して管理されます。また、役所の間で情報をやり取りする情報連携の際には、マイナンバーではなく、役所ごとに異なるコードを用いますので、例え1カ所での漏えいがあったとしても、個人情報が芋づる式に抜き出せない仕組みとなっています。

## マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。



### 制度実施の流れ



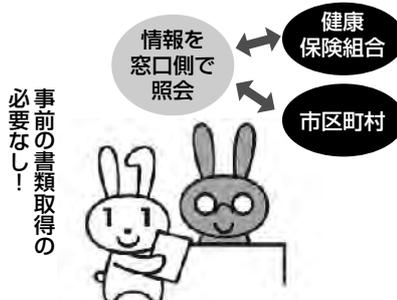
(参考) 法人には、平成27年10月から法人番号が通知されます。

## よりよい暮らしへ「マイナンバー制度」

マイナンバーは、各機関が分散管理する個人情報をつなぐ役目を果たします。これによって国や地方公共団体などにおける情報連携が可能になる予定であり、さまざまなメリットをもたらします。

### 国民の利便性の向上

社会保障関係の各種申請で、書類の添付が減ります。



### 行政の効率化

行政手続きが、早く正確になります。

各機関で作業の無駄が削減され、手続きがスムーズに!



災害時の行政支援にマイナンバーを活用します。

被災者台帳の作成などにより、迅速な行政支援を実現します!



### 公平・校正な社会の実現

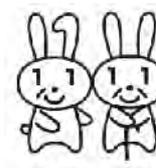
適正・公平な課税を実現します。

所得把握の正確性が向上し、適正・公平な課税につながります。



年金などの社会保障を確実に給付します。

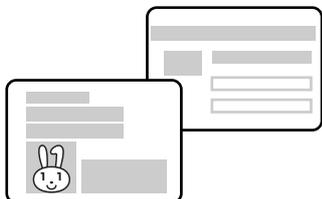
未払い・不正受給を解決します。



### この2つで、さらに便利に! 個人番号カード

市区町村に申請すると交付が受けられる、顔写真付きICカードです。

※ICチップの電子証明書では、マイナンバーを使用していません。



### マイナポータル

自宅のパソコンからさまざまな情報を取得できる個人用サイトです。

平成29年1月  
開設予定



※スマホやタブレットからのアクセスも可能になる予定。

取得可能な情報(予定)

- 年金など、各種社会保険料の支払い状況
- 行政機関が自分の個人情報へアクセスした履歴
- 制度改定などのお知らせ
- 受け取ることのできる各種給付のご案内

将来的には、こんな活用方法も検討されています。

- 予防接種の履歴、確定申告に必要な情報などをネットで取得!
- 引越しなどの複数の届出が、パソコンでまとめてできる!



### マイナンバー・法人番号の詳細はこちら

- 内閣官房のマイナンバー(社会保障・税番号)制度のホームページ

マイナンバー で検索(<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>)

- マイナンバーコールセンター

☎0570-20-0178(外国語は0570-20-0291)

- ・平日9時30分から17時30分
- ・平成27年10月から平成28年3月までの半年間は、平日の開設時間を22時まで延長し、年末年始を除く土日祝日も17時30分まで開設

### 通知カード・個人番号カードに関するお問い合わせについてはこちら

- 個人番号カードコールセンター

☎0570-783-578(一部IP電話などで繋がらない場合は、050-3818-1250へ)

- ・平日8時30分~22時00分(平成28年4月1日以降 平日8時30分~17時30分)
- ・土日祝9時30分~17時30分(平成28年3月31日まで) ・年末年始を除く
- ・個人番号カードの一時利用停止については、24時間365日受け付け(平成28年1月~)

# くろしお協力隊がゆく!



【今月の担当者】  
地域おこし協力隊  
土肥 創

秋もいっそう深まり、肌寒い日が多くなってきましたね。黒潮町での生活もあつという間に3カ月が経ちました。移住してきたころは梅雨の時期で、雨と湿気の多さが大変でしたが、夏が終わると湿気も少なくなり過ごしやすい日が増えてきました。以前住んでいた石川県では11月頃から急激に寒くなり、外に出るのが嫌になるくらいでしたが、黒潮町の冬はどれくらい寒いのか心配です。

さて、9月20日は佐賀小学校の運動会に行ってきました。秋晴れでとてもいい天気でしたが、日差しが強く夏のように暑い1日でした。今まで地域の運動会に行く機会がほとんどなかったので、自分の子どもの頃を思い出しながら応援をしました。少子高齢化のため、子どもだけでなく、保護者の方や地域の方が一緒になって運動会を盛り上げているのがとても印象的でした。一生懸命競技に取り組む子どもたちに元気をもらった1日でした。



## IWK TV 黒潮町ケーブルテレビ 11月番組予定表

IT'S WONDERFUL KUROSHIO TOWN

11月18日~25日 黒潮町音楽祭特集を放送!!

IWKTV加入についてのお問い合わせは  
光ネットワークサービスセンター まで  
営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

FREE 0800-200-1373

番組内容の更新は、毎週水曜日の15:00です。

番組	放送時間
番組案内	6:00 10:30 15:00 19:30
IWKNEWS	6:05 10:35 15:05 19:35
おしえて食改さん	6:20 10:50 15:20 19:50
黒潮町版健康体操~ロココ体操~	6:30 11:00 15:30 20:00
行政チャンネル	6:45 11:15 15:45 20:15
防災チャンネル	6:55 11:25 15:55 20:25
えいちや! 知っ得! くろしお町	7:05 11:35 16:05 20:35
耳をすまして	7:15 11:45 16:15 20:45
図書館どうでしょう	7:30 12:00 16:30 21:00
ザ☆黒潮人	7:35 12:05 16:35 21:05
お話玉手箱	7:50 12:20 16:50 21:20
くろしお☆チルドレン	8:05 12:35 17:05 21:35
JCC三人娘が行く	8:15 12:45 17:15 21:45
サイエンスチャンネル	8:25 12:55 17:25 21:55
Kochi on TV!	8:40 13:10 17:40 22:10
片さんのFish!おふ	9:40 14:10 18:40 23:10
ショッピングチャンネル	24:00~6:00

### お知らせ

#### ◆黒潮町音楽祭特集

大方地区・佐賀地区音楽祭を放送します。  
放送期間 11月18日(水)~25日(水)  
※詳しい放送時間はテレビの電子番組表などでご確認ください。

#### ◆みんなの情報募集中!!

IWKTVでは、私の周りの面白い人、地域の取り組み、珍しいものなど、町民の皆さんからの、いろいろな情報を募集しています。

注) 放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは 黒潮町役場 本庁 情報防災課 情報推進係 または IWKTV制作室まで

【情報推進係】 ☎43-2188 | 【IWKTV制作室】 ☎43-0500  
(課直通)

**農業委員会だより**

**遊休農地解消へ農地パトロール**

黒潮町農業委員会(池内弘道会長、委員20人)は、9月30日、今年度の農地パトロールを実施しました。

今回は、午前中に大方地区、午後から佐賀地区の農用地区域内を中心にパトロール。遊休農地の現況・実態把握や許可案件の履行状況の確認、違反転用・不法投棄の発見に努めました。

今後は、10月から12月にかけて、町内を担当地区ごとに農業委員が交代で事務局職員とともに巡回調査します。



同委員会では、今後、調査結果を踏まえ、遊休農地の所有者に対し、利用意向調査を実施し、相談やあっせん、有効活用などに取り組み、遊休農地の解消につなげていくこととしています。

**こんなときは・・・**

**農業委員会に相談しよう**

- ◆農地を貸したい
- 耕作できないので貸したい。
- 周りの農家に迷惑かけたくない。

**◆農地を借りたい**

- 規模拡大して農地を耕作したい。
- 農地の集積を図りたい。

**農業経営基盤強化促進法**

**(利用権設定等促進事業)による貸し借り**

農地の貸借や売買については、農地法の許可を受ける方法と、農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が定める農用地利用集積計画により、農地の利用権を設定・移転する方法があります。

農業経営基盤強化促進法による方法は、手続きが簡単で、安心して農地の貸借ができるため、農地の有効利用に役立っています。

**◆貸したい方のメリット**

- 農地法の許可が不要です。
- 貸した農地は期限がくれば、離れ料を支払うことなく確実に返してもらえます。
- (利用権の再設定により継続して貸すことができます。)

**◆借りたい方のメリット**

- 農地法の許可が不要です。
- 契約期間は安心して利用でき、また、合意が整えば契約を更新することもできます。

※利用権の期間満了の時期が近づいたら、農業委員会より賃貸借の当事者に利用権の再設定の有無の確認通知をお送りします。

**農業者年金について**

**【農業者年金の特徴】**

- ①積立方式・確定拠出型で、年金額が加入者・受給者数に左右されない、少子高齢化時代に強い制度です。

- ②「国民年金の被保険者」「年間60日以上農業に従事」「60歳未満の人」であればだれでも加入できます。

- ③認定農業者には、保険料の手厚い国庫補助があります。認定農業者だけでなく、家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者、後継者も対象になります。

- ④月額2万円から6万7千円までライフプランに合わせ保険料を選択できます。

- ⑤保険料が全額社会保険料として控除されます。支払われる年金についても公的年金控除が適用されます。

- ⑥途中で脱退しても積み立てた保険料に応じ年金を受け取ることができます。また、加入者、受給者の方が80歳までに死亡した場合には、80歳までに受け取れるはずであった年金を死亡一時金として遺族の方が受給できます。

**○お問い合わせ**

農業委員会事務局

☎ 43-1888(直通)

または、地元農業委員まで

# ねんきんコーナー



## 国民年金保険料「5年の後納制度」について

平成27年10月1日から3年間に限り、国民年金保険料の納付可能期間が2年から5年に延長されます。

過去5年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、申込手続きをすることで、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、過去5年分までさかのぼって保険料を納めること(後納)ができます。なお、すでに老齢基礎年金を受給している方は対象になりません。

※過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができ、10年の後納制度は、平成27年9月30日をもって終了しました。

### ◆後納制度利用のメリット

- ①納め忘れの期間を納めることで、年金受給資格を得られる可能性があります。
- ②すでに年金受給資格を満たしている方でも、未納期間の後納保険料を納めることで、将来受け

取る年金額が増額します。

- ③会社員や公務員の配偶者の扶養から外れた時に、国民年金への切り替えの届出がされていない方の方が手続きをすれば、後納制度を利用でき、年金額が増額します。

希望される方は、申込書の送付依頼を年金事務所へお願いします(申込書は日本年金機構のホームページからも取得ができます)。後日申込書が送付されますので、必要事項を記入し、年金事務所へ提出してください。審査後、通知書と納付書が送付されますので、金融機関などで納めてください。

過去3年度以前の保険料を後納する場合には、当時の保険料額に加算額がつかます。また、後納保険料の納付は、最も古い期間から納めるようになります。

### 国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税や住民税の申告において、社会保険料控除の対象となります。控除の対象となる保険料は、平成27年中に納付した保険料です。また、ご家族

の保険料を支払った場合にも、控除の対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類(社会保険料(国民年金保険料)控除証明書や領収証書)の添付が義務付けられています。

平成27年1月1日から9月30日の間に納付した方には11月上旬に、平成27年10月1日から12月31日の間に今年初めて保険料を納付した方には翌年2月上旬に、日本年金機構から社会保険料控除証明書が送られます。申告書提出の際に、この証明書または、領収証書を添付してください。

### 11月30日は「年金の日」

厚生労働省では、皆さんに高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11月30日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきんネット(ホームページ上で年金記録の照会などができるサービス)」などを活用し、年金記録や年金受給見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」については、日本年金機

構のホームページで確認するか、お近くの年金事務所へお問い合わせください。

### 日本年金機構から株式会社バックグループへの業務委託について

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの方に対して、電話・文書・戸別訪問による納付のご案内や、免除などの申請手続きのご案内を「株式会社バックグループ」へ委託しています。

○お問い合わせ

本庁住民課 住基戸籍係  
☎ 43-2800(課直通)

佐賀支所 地域住民課  
総合窓口第2係

☎ 55-3701(直通)  
日本年金機構 幡多年金事務所

☎ 34-1616  
株式会社バックグループ

☎ 0120-987-927  
(フリーダイヤル)

ふせじりーなくそろー子ども虐待

11月は「児童虐待防止推進月間」です。みんなで、地域で、子どもたちの笑顔を守りましょう。



オレンジリボンキャンペーンについて  
 ● オレンジリボン運動は「子ども虐待のない社会の実現」を目指す運動です。

● オレンジリボンはそのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

私たち一人ひとりが「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の予防につながります。オレンジリボンは子どもと家族をあたたく見守り、子育てを応援する意思のあることを示すマークです。

オレンジリボンの輪を広げ、みんなで「子ども虐待のない社会」を作っていきましょう。

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課福祉係

☎ 43-21116 (課直通)

心配ごと・困りごと、  
人権・行政相談所の開催

皆さんの相談を社会福祉協議会相談員、人権擁護委員、行政相談委員などが受ける相談所を開きます。皆さんの心の負担が少しでも軽くなればと考えています。家庭での心配ごと、地域でのめんどろ、人権侵害や行政に関する相談など、ひとりで悩まず気軽に相談ください。

相談の秘密は必ず守り、料金は無料です。安心してお越しください。予約不要。

◆開催日時・場所

- 11月13日(金) 午前10時～正午 鞭集会所
- 11月13日(金) 午後1時～3時 浮津集会所
- 12月1日(火) 午後1時～3時 保健福祉センター(本庁前)
- 12月3日(木) 午後1時～3時 役場 佐賀支所 1階(町民室)

○お問い合わせ

本庁 住民課 人権啓発係

☎ 43-2800 (課直通)

無料弁護士相談会の開催

黒潮町では、多様化する消費者相談、家庭や職場、地域での悩み相談に対応するため、弁護士をお招きし、無料相談所を開設します。

近年町内でも悪質商法による高齢者の被害や、多重債務を抱える方の相談も増えていきます。日ごろなかなか相談できないことも、この機会に相談してみませんか。

◆開催日時・場所

- 11月20日(金) 午後6時～8時 保健福祉センター(本庁前)
- 12月10日(木) 午後6時～8時 役場 佐賀支所 1階(町民室)

※相談時間は1人30分以内

(事前予約制)

※相談は無料、秘密は厳守します。

○お申し込み・お問い合わせ

本庁 住民課 人権啓発係

☎ 43-2800 (課直通)

本庁 産業推進室 商工観光係

☎ 43-21113 (直通)



認知症の人を抱える家族の座談会

家族の座談会は、認知症の方を介護している家族が集まり、日々の介護の戸惑い、悩み、喜びなど、互いの思いを分かち合う集いです。介護をしている方の思いや体験談などを語り合い、交流しませんか。

今回は、幡多地区の「認知症の人と家族の会」と交流を図ることとなっており、介護の体験なども聞かせていただけたと思います。参加をお待ちしています。

◆日時

12月9日(水) 午後1時30分～3時まで

◆場所

保健福祉センター 2階 健康研修室(本庁前)

○お問い合わせ

地域包括支援センター

☎ 43-2240 (直通)



農事組合法人小川アグリ設立

10月4日、加持、小川地区を拠点に活動する『農事組合法人小川アグリ』の設立総会が行われました。

設立総会には、町長、副町長をはじめ、JA大方支所長や幡多農業振興センター所長などの関係機関が出席し、設立を祝いました。

全国的に耕作放棄地が発生するなかで、農事組合法人が設立し、地域農業の担い手となり農作業を受託することで、耕作放棄地の発生を未然に防止したりと、組織の農業生産性向上以外にも、地域にとつての大きな役割を持つこととなります。

町内では2つ目の法人組織となりました。今後の活躍に期待したいです。

○お問い合わせ

本庁 農業振興課 農業振興係

☎ 43-1888 (課直通)



黒潮町非常勤職員(障がい者の方対象)募集のお知らせ

黒潮町では、障がい者の雇用の促進をはかることを目的として、障がい者を対象とした非常勤職員を募集します。

◆試験区分・採用予定人数

- 一般行政事務(非常勤職員) 1人程度

◆受験資格

- 障害者手帳をお持ちの方
- 自力により通勤ができ、介護者なしで勤務できる方

◆雇用期間

平成28年1月1日(予定)から平成28年3月31日まで  
(1カ月につき18日の勤務)

- ※契約更新の可能性あり

◆申込受付期間

随時

◆試験方法

面接試験

※面接日時・場所は、申し込みし  
ていただいた方へ連絡します。

※採用者が決定次第、募集を終了  
させていただきますのでご了承  
ください。

○お問い合わせ

本庁 総務課 行政人事係

☎ 43-2112 (直通)

臨時福祉給付金のお知らせ

「臨時福祉給付金」とは、消費税率の引上げに伴い、所得の低い方への負担の影響を考え、暫定的・臨時的な措置として、支給される給付金です。

◆支給対象者

平成27年度分の住民税(均等割)が課税されない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外。

◆支給額

支給対象者1人につき6千円

◆申請期限

平成28年2月1日(月)  
※当日消印有効

◆申請方法

対象となる方は、平成27年1月1日時点で住民票のある市区町村に申請が必要です。支給対象と思われる方への申請案内を8月下旬に送付しています。申請書を同封していただきますので、申請期間内に役場担当窓口へ提出してください(郵送可)。

◆給付方法

申請書受付後、審査のうえ、支給対象の指定口座へ随時振り込み

ます。  
○お問い合わせ

佐賀支所 地域住民課  
総合窓口第2係

☎ 55-3112 (直通)

「子育て世帯臨時特例給付金」の申請はお済みですか?

消費税率の引上げの影響などを踏まえ子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、児童手当を受給している方に、「子育て世帯臨時特例給付金」を支給しています。

まだお済みでない方は、忘れずに申請期間内に役場担当窓口へ申請してください(郵送可)。

◆支給対象者

- 次の要件を満たす方
- 平成27年6月分の児童手当を受給された方。

ただし、特例給付を受給される方は対象なりません。

※特例給付とは、平成26年の所得が児童手当の所得制限限度額以上である方(児童1人当たり月額5千円が支給される方)。

【扶養親族の数と所得制限限度額】

扶養親族	所得制限限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

※扶養親族などの人数が6人以下は、1人増えるごとに38万円を所得限度額に加算。

※所得税法に規定する老人控除対象配偶者または老人扶養親族がいる場合は、1人につき6万円を加算。

◆対象児童

支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童。

※平成27年5月31日以後支給決定までの間に亡くなられた児童は対象外。

◆支給額

対象児童1人につき3千円

◆申請期限

11月30日(月)※必着

◆申請方法

「子育て世帯臨時特例給付金申請書」を役場担当窓口へ提出してください(郵送可)。

公務員受給者の方は、勤務先から交付された「申請書」および「支給証明書」を申請期間内に提出し

てください。

◆給付方法

申請書受付後に審査をして、支給対象者には、10月以降、指定口座(児童手当で登録している口座など)へ振り込みます。

※「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」の『振り込め詐欺』や『個人情報情報の詐欺』にご注意ください!!

●市町村や厚生労働省がATM(銀行などの現金自動支払機)の操作をお願いすることや給付金支給のための手数料の振り込みを求めることは絶対ありません。

●ATMを操作して他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

○お問い合わせ

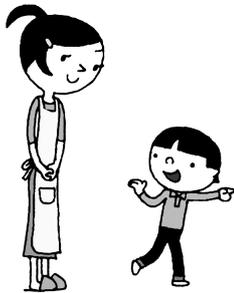
本庁住民課住基戸籍係

☎43-2800(課直通)

佐賀支所地域住民課

総合窓口第2係

☎55-3701(直通)



「黒潮町人権教育推進講座」が始まります!

黒潮町では「人権文化豊かなまちづくり」を推進するために、「黒潮町人権教育推進講座」を開催します。

この講座は、「差別のない明るい黒潮町をめざして地域ぐるみの人権教育を推進するため人権教育の講座を計画的に実施し、人とのつながりを大切にできる、地域に根ざした指導者を育成すること」を目的としています。

今年度は下記の内容で、各講座多彩な講師の方をお招きして実施します。事前申し込みのいらぬ『★オープン講座』もあります。住民の方の多くのご参加をお願いします。詳しい内容や時間などについては、お問い合わせください。

受講生募集中!

募集人数 40人

募集対象 町内にお住まいまたは町内にお勤めの方

募集期限 11月16日(月)

受講料 無料

○お申し込み・お問い合わせ  
教育委員会人権教育係

☎55-3190(課直通)

本庁住民課人権啓発係

☎43-2800(課直通)

◆第1講座 11月27日(金)

「自分自身を十分に生きるためには…」

①人権ワークショップ(事務局)

②DVD「未来を拓く5つの扉」

③講演・人権コンサート

★森 美栄さん(魂拓人)

★森 秀一さん(魂拓人)

◆第2講座 12月18日(金)

「子どもたちの想い・私の想い」

①講演 ★大湾 昇さん

(徳島県・絆創膏の会)

②講演 ★松田真紀さん

(黒潮町教委SSW)

◆第3講座 平成28年1月19日(火)

「同和問題を学ぼう!」

①DVD★「同和問題〜過去からの証言、未来への提言〜」

②講演 ★小谷義郎さん・川崎健太郎さん(NPOはらから)

◆第4講座 2月26日(金)

「人権のまちづくり、人権とまちづくり」

講演・ワークショップ

「誰もが安心して暮らせるまちづくりのお話です」

NPO法人暮らしづくりネット

ワーク北芝のみなさん(大阪府・箕面市)

箕面市)

おしらせ

交通事故被害者の家庭をサポート

独立行政法人自動車事故対策機構では、育成資金の貸付、介護料の支給や、該当される児童に友の会活動を行っています。

育成資金の貸付

自動車事故が原因で保護者が亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなった家庭(生活困窮家庭)の児童を対象に、中学校卒業まで、無利子で育成資金をお貸しします。

【金額】

- 一時金 15万5千円
- 入学支度金 4万4千円
- 貸付期間中 毎月1万円または2万円

介護料の支給

自動車事故が原因で、重度の後遺障害が残り、介護が必要な方に支給をしています。

【金額】

- 月額3万円～13万円
- ※重度後遺障害の程度による。

◆友の会入会

育成資金の貸し付け、介護料の

支給に該当された世帯を友の会活動や交流会に招待します。

【内容】

- 体験旅行、コンテスト(書道・海外・写真など)、交流会(間伐体験、クリスマス会など)
- 独立行政法人 自動車事故対策機構 高知支所

☎088-831-1817

黒潮町ふれあい人権・同和教育学習会のご案内

差別のない明るい地域社会を目指し、「2015年度黒潮町ふれあい人権・同和教育学習会」を、多様な講師を招き次のとおり開催します。

人権文化を育み、心豊かな時間を過ごしてみませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆第3回

日時 11月27日(金) 午後7時～  
場所 佐賀町民館  
内容 「私の歩んできた道」  
～差別に抗って～(仮)

講師

徳島県阿南市人権教育・啓発講師 団講師 秋田多美子さん

○お問い合わせ

佐賀町民館

☎55-2108(直通)

黒潮町合併10周年記念

鼓童～交流公演～

太鼓って楽しい!観て、聴いて、叩いて、太鼓の魅力を5感で感じよう!

〈特別編成プログラム〉

- 三宅・大太鼓・屋台囃子・太鼓体験コーナー
- 【入場料】前売 一般3,000円(当日 3,500円)
- 3才より入場可能、中学生以下無料(要整理券)

【日時】12月5日(土)・6日(日)

①5日 19:00 ②6日 11:00 ③6日 15:00

※上記開演時間の30分前に開場。

【場所】ふるさと総合センター

○チケット販売・整理券申込・お問い合わせ

鼓童黒潮交流公演実行委員会(西南珈琲QUARA内)

☎43-2525(火曜～日曜、午前8時～午後5時)

56 ROUTE 中村宿毛道路夜間全面通行止め

利用者の皆様へ お知らせとお願い

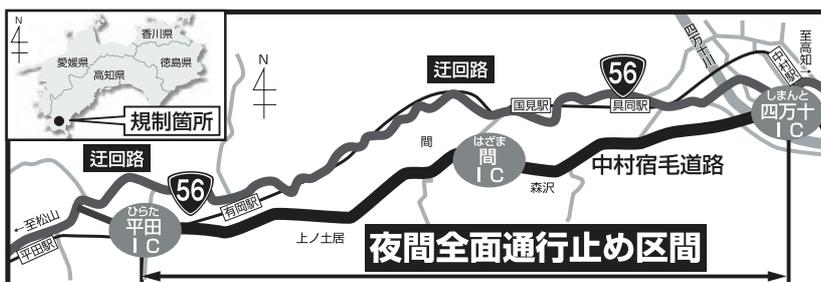
中村宿毛道路は国道56号(現道)の路面冠水時の代替路として、また救急医療活動を支援するなど、重要な役割を担っています。

今後も中村宿毛道路を安全・快適にご利用頂くために、夜間全面通行止めにより、集中的に維持修繕工事及びトンネル非常用設備等の点検を行います。

通行止め期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日時 平成27年 11月16日(月)から11月20日(金) 当日21:00～翌朝6:00

※大雨等の悪天候の場合は、11月24日(火)から11月27日(金)までの同時時間帯に順延



区間 中村宿毛道路全線 (四万十IC～平田IC) 迂回路 国道56号(現道)をご利用ください。

- 道路に関する問い合わせは「道の相談室」☎087-811-8460(平日8:30～17:15)
- 道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤルへお知らせください。#9910(24時間受付・無料)

携帯電話及びスマホでの道路情報提供改良(アンケート)からアクセス

お問い合わせ先:国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 道路管理課 TEL.0880-34-7301(代表)(平日8:30～17:15) 国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 中村国道出張所 TEL.0880-34-2252(平日8:30～17:15)

「女性の人権ホットライン」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、現在社会問題となっている夫やパートナーからの暴力(ドメスティック・バイオレンス)やセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為、離婚問題や暮らしの悩みごとなど、女性をめぐる人権問題解消に向け、〈全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間〉を実施します。

相談は無料です。秘密は必ず守ります。安心してご相談ください。

**期間** 11月16日(月)～22日(日)

**時間** 午前8時30分～午後7時

(土・日は午前10時～午後5時)

**電話番号**

☎0570-070-810

(一部のIP電話からはご利用できないことがあります)

**問** 高知地方法務局人権擁護課

☎088-822-3503

こころの健康フォーラム2015

**日時** 11月29日(日)

午後1時30分～4時

(受付 午後1時～)

**場所**

ヨンデンプラザ中村  
多目的ホール

(四万十市中村大橋通6丁  
目9-21)

**講演 I**

「地域とともに生きること～住んでよかったと思える地域をつくる～」

**講師**

NPO砂浜美術館事務局長  
山本あやみさん

**講演 II**

「助け合い、支え合う地域～精神科医療の視点から～」

**講師**

渡川病院院長  
吉本啓一郎さん

講演のほか、大正琴演奏や作業所によるフラダンスの催し物など

もあります。多くの参加をお待ちしています。

**問** 高知県幡多福祉保健所

健康障害課

☎34-5124



サニーくん

土佐くろしお鉄道NEWS

©やなせ たかし  
サンコちゃん



お!! なか・すく線ウオーク&ツアー開催

2015下半期お!!なか・すく線ウオーク&ツアーが始まります。

11月は次の3本。皆さんの参加をお待ちしています。

1 11月15日(日)

秋の黒尊溪谷紅葉・  
柚子狩りツアー

四万十川の支流で一番美しいとされる黒尊川上流の神殿橋付近での紅葉散策。また秋空のもと柚子狩りも体験します。

【参加費】高知発 11,000円  
中村発 4,000円

【募集人員】25人

【申込締切日】11月5日(木)

【集合場所】中村駅

【出発時刻】高知発 午前8時20分  
中村発 午前10時10分

2 11月15日(日)

らっきょう花と潮風のキルト展  
ぶらぶらウオーク

黒潮町で開催のキルト展をみながら、周りに広がるらっきょう畑を散歩します。

【参加費】2,000円

【募集人員】30人

【申込締切日】11月6日(金)

【集合場所】土佐入野駅

【集合時間】午前10時

3 11月29日(日)

昭和なパン作り工場  
朝掘り昼仕込み酒造  
見学ウオーク

宿毛市にあるパン工場と酒造見学をするウオークです。

【参加費】2,000円

【募集人員】30人

【申込締切日】11月20日(金)

【集合場所】東宿毛駅

【集合時間】午前10時40分

②、③は列車ご利用で来られた方には100円のキャッシュバックがあります。

【お申し込み・お問い合わせ】土佐くろしお鉄道(株)

〒787-0014 四万十市駅前町7-1 ☎35-4961(直通)

シクラメン祭り

大方生華園でシクラメン祭りを行います。期間内はシクラメン・鉢花・グアバ製品・ビーズアクセサリーを特価で販売します。14日は小学生による書道パフォーマンス・模擬店(焼きそば・たこ焼き・焼き芋などの飲食店)を予定しています。皆さん誘いのうえ、ぜひご来園ください。

**日時** 11月14日(土)～23日(月)

※模擬店・催しは14日のみ開催

**場所** 大方生華園内ハウス

(黒潮町田野浦518)

**問** 大方生華園

☎ 43-3666

はぐはぐモーニング

加持ふれあいセンターでは、毎月第2水曜日に「はぐはぐモーニング」を開催しています。地元のお食材を使った美味しいモーニング(400円)を用意してお待ちしています。どなたでもお気軽にお越しください。

**日時** 毎月第2水曜日

午前9時～11時

**場所** 加持ふれあいセンター



**問** あったかふれあいセンター北郷

☎ 43-1595

あったかふれあいセンター

よりあい ☎ 43-3630

弁護士資格のある人権擁護委員による人権相談所のご案内

高知地方法務局四万十支局と四万人権擁護委員協議会では、弁護士資格のある人権擁護委員による人権相談を、2カ月に一度開設します。法律関係でお困り、お悩みの方は、ぜひご利用ください。

◆開催日時・場所

11月25日(水) 午後1時～3時

高知地方法務局四万十支局

(四万十市右山五月町3-12)

※相談時間は1人30分以内

(事前予約制)

**申問** 高知地方法務局四万十支局

☎ 34-1600

お詫びと訂正

広報10月号の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●6ページ、26年度決算、下の表

中の左側(誤)「平成25年度決算」

↓(正)「平成26年度決算」

●18ページ表中、定期予防接種、

佐賀診療所の実施日(誤)「月

曜日から金曜日」↓(正)「月曜

日から土曜日」、大方クリニッ

クの実施時間(誤)「土曜日は

12時まで」↓(正)「木曜日は12

時まで」

●26ページ、イベントカレンダー

中18日(日)町民大学の場所(誤)

「大方あかつき館」↓(正)「ふる

さと総合センター」

●28ページ、まちの掲示板(誤)

「第19回蜚湖まつり」↓(正)「第

20回蜚湖まつり」

くろしおっ子の学校給食

サバのごまみそ焼き



●材料(4人分)●

サバ	4切れ	
A	合わせみそ	大さじ1と1/2
	ごま	大さじ1
	酒	小さじ1
	砂糖	大さじ1
	みりん	大さじ1/2

サバの脂肪にはDHAやEPAが青魚のなかでも多く含まれています。DHAは脳や神経と深く関わり、記憶を高めると言われています。EPAは血液中の中性脂肪やコレステロールを低下させるので、血液をサラサラしてくれます。

【作り方】

- ①Aの調味料を混ぜ合わせる。
- ②サバの切り身に①で作った調味料を混ぜ合わせる。
- ③アルミホイルの上のせて、オーブンで火が通るまで焼く。

○お問い合わせ

大方学校給食センター ☎31-3201(直通)

佐賀学校給食センター ☎55-2166(直通)

図書館企画展

# サンタが Merry Christmas あかつきにやってくる!?

## ～光の切り絵イルミネーション～

おとし大方あかつき館で行われた、酒井敦美さんによる『光の切り絵展』が再び開催されます。今年はサンタさんがやってくる?! 芝生と壁面いっばいに彩られた幻想的な世界を、ぜひご覧ください。

【開催日】 12月5日(土) 17:30～21:00

場 所：大方あかつき館

時 間：レクチャーホール／10:00～21:00

光の切り絵・ミニシアター

～サンタさんからの贈り物～

芝生広場／17:30～21:00

サンタがあかつきにやってくる?!

～光の切り絵イルミネーション～

【お問い合わせ】 大方あかつき館 ☎43-2110



## 平成28年成人式 新成人代表者募集

平成28年「黒潮町成人式」の新成人代表者を募集します!!

20歳の素晴らしい記念になるとお思いますので、われこそは!と思う方の募集をお待ちしています。

なお、応募多数の場合は、教育委員会にて抽選としますのでご了承ください。

◆対象者 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれで、次のいずれかに該当する方

①町内に住所を有する方

②町内の中学校を卒業した方

③町内の小学校を卒業し、町外の中学校を卒業した方

◆募集人数 3人(誓詞、記念品授与、花束贈呈 各1人) ※誓詞=成人の誓い

◆募集期限 11月27日(金)

◆応募方法 電話・FAX



### 黒潮町成人式

日時／平成28年1月3日(日) 受付：午後0時30分～ 式典：午後1時30分～

場所／ふるさと総合センター(黒潮町入野)大ホール

【お問い合わせ・応募先】 教育委員会 生涯学習係(担当：渡辺・明神)

☎55-3190(課直通) FAX 55-2851

# 黒潮町イベントカレンダー

2015(平成27)年11月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。(青字=町外で開催される行事)

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
11/1(日)	秋のウォーキング	仁淀川町(中津明神山)	7:00	生涯学習係 ☎55-3190
	地域の秋を楽しむ会 2015	御坊畑、旧馬荷小学校	9:30	かきせ川地域づくり協議会 (旧馬荷小学校) ☎43-3306
3(火)	黒潮町戦没者追悼式	ふるさと総合センター	10:00 (受付9:00)	福祉係 ☎43-2116
7(土)	鯨カップJr. ビーチバレー大会2015	上川口港ほか	9:00	商工観光係 ☎43-2113 生涯学習係 ☎55-3190
	第33回 三方山奉納相撲大会	伊与喜小学校横相撲場	9:00	生涯学習係 ☎55-3190
	第53回 大方の秋まつり(作品展示)	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	商工観光係 ☎43-2113 生涯学習係 ☎55-3190
8(日)	幡多マーケット「海辺の日曜日」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702
	第53回大方の秋まつり 第3回まるごと産業祭	土佐西南大規模公園(大方) 体育館周辺	9:00	商工観光係 ☎43-2113 生涯学習係 ☎55-3190
13(金)	第21回 潮風のキルト展(~15日)	入野松原	9:30	NPO砂浜美術館 ☎43-4915
	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	鞭集会所、浮津集会所	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
14(土)	第10回 黒潮町民大学④ 藪本雅子さん	大方あかつき館	14:00	生涯学習係 ☎55-3190
15(日)	高知県知事選挙期日	町内全域	7:00	選挙管理委員会 ☎43-2825
	高知県知事選挙開票	保健福祉センター	20:00	選挙管理委員会 ☎43-2825
20(金)	無料弁護士相談会	保健福祉センター	18:00	人権啓発係 ☎43-2800 商工観光係 ☎43-2113
27(金)	人権教育推進講座① 森美栄さん・森秀一さん	佐賀町民館	14:00	人権教育係 ☎55-3190
	ふれあい人権・同和教育学習会③	佐賀町民館	19:00	佐賀町民館 ☎55-2108
29(日)	黒潮町社会福祉大会・福祉まつり	保健福祉センター	10:00	社会福祉協議会 ☎43-0315
12/1(火)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	保健福祉センター	13:00	人権啓発係 ☎43-2800
3(木)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	役場佐賀支所1階	13:00	人権啓発係 ☎43-2800
	人権作品展(~7日)	旧横浜保育所	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
5(土)	黒潮町泊まり合い人権教育研修会(~6日)	愛媛県大洲市	8:30	人権啓発係 ☎43-2800
	鼓童~交流公演~	ふるさと総合センター	19:00 (18:30開場)	鼓動黒潮交流公演実行委員会 (西南珈琲QUARA内) ☎43-2525
6(日)	鼓童~交流公演~	ふるさと総合センター	11:00 (10:30開場) 15:00 (14:30開場)	鼓動黒潮交流公演実行委員会 (西南珈琲QUARA内) ☎43-2525
9(水)	人権作品展(~14日)	大方あかつき館	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
10(木)	無料弁護士相談会	役場佐賀支所1階	18:00	人権啓発係 ☎43-2800 商工観光係 ☎43-2113

# 図書館カレンダー

大方・佐賀図書館  
(□の日が休館日です。)



11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5

★「秋の名画座・あかつき」11/7(土)  
①午前10時～「風立ちぬ」 ②午後2時～「舟を編む」

## あたらしくはいった本紹介

- 花先小路二丁目の花子さん 小路 幸也／著
- 鬼神の如く 葉室 麟／著
- サラの鍵 タチアナ・ド・ロネ／著
- 高校生にも読んでほしい安全保障の授業 佐藤 正久／著
- ターシャ・テューダの人形の世界 倉野 雅子／著
- 世界一美しい食べ方のマナー 小倉 朋子／著
- 贅沢な節約生活 保坂 隆／著
- 手縫いで簡単 赤ちゃんグッズ ベネッセコーポレーション
- バイバイ、おねしょ 富部志保子／著
- くすのきだんちのあきまつり 末崎 茂樹／著



**第19回企画展**  
『書くために 生きる』  
～館所蔵・上林暁生原稿展～  
期間 12月27日(日)まで  
会場 上林暁文学館  
(大方あかつき館2階)  
\*絶筆となった「秀夫君」の原稿をはじめ、病床で執筆した原稿や写真など多数展示。  
執筆中の上林  
病床の中で



なかしま ゆたか・童画展  
『はるか向こうの海へ』  
～アオウミガメ物語～  
期間 11月6日(金)～12月6日(日)  
会場 町民ギャラリー  
(大方あかつき館1階)  
\*なかしま ゆたかさん  
現在、奈良県橿原市在住。肢体の障がい克服しながら、童話・童画などの創作活動を続けている。

アオウミガメ物語童画  
お問い合わせ  
大方図書館 ☎43-2110(直通)  
佐賀図書館 ☎55-3150(直通)

開館時間  
月・火・水・金 午前10時～午後6時  
土・日 午前10時～午後5時  
★佐賀図書館は午後1時～2時まで閉館。  
★木曜日は休館日です。  
貸出冊数・期間  
【本】 1人5冊・2週間  
【雑誌】 1人3冊・2週間  
【ビデオ・CD・DVD】 1人2点・1週間  
★本の新刊は1週間です。  
★返却期限をお守りください。返却期限を過ぎると督促を行い、その後貸出停止の処理を行います。  
★借りた本やビデオなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。  
返却するとき  
★佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。  
★休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。  
★ビデオ・CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。

～佐賀図書館閉館のお知らせ～ 総合センター耐震工事のため、佐賀図書館を12月1日から3月31日の間閉館します。  
※工期は変更となる場合があります。

<http://akatsuki.town.kuroshio.lg.jp/akatsuki>

## ＜水道給水工事指定店 当番一覧表＞

月	日	大方地域		佐賀地域		
		事務所	自宅	事務所	自宅	事務所
11	9～15	前田電工	平野住設	山本建設(株)	拳ノ川住設	
	16～22	大方設備センター	クシオライフラインサービス	(株)土居建設	谷口水道	
	23～29	吉本水道	野村企画設備	(有)弘瀬建設		
	30	中村住設大方営業所		山本建設(株)	拳ノ川住設	
12	1～6	中村住設大方営業所		山本建設(株)	拳ノ川住設	
	7～13	前田電工	平野住設	(株)土居建設	谷口水道	

● 当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		事務所	自宅			事務所	自宅
大方設備センター	入野769	43-1420	43-1483	吉本水道	下田の0822-174	43-2024	
クシオライフラインサービス	入野1769	43-3075		拳ノ川住設	拳ノ川1781	55-7371	55-7114
中村住設大方営業所	出口372-2	34-3621	43-2061	谷口水道	佐賀2773	55-2316	
野村企画設備	田野浦1593	43-4665		(株)土居建設	伊与喜43-5	55-2133	55-2363
平野住設	伊田2100	44-1513	44-1117	(有)弘瀬建設	佐賀1990	55-2121	
前田電工	入野1574	43-1149	43-1546	山本建設(株)	佐賀2988	55-3141	55-2076

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 水道係 ☎43-2114(直通)

# くろしおっ子を紹介します！

町内在住の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょに紹介します。



山本 泰輝くん  
〈平成27年4月9日生まれ〉  
強く元気な子になってね！  
〈父・母より〉



岡崎 奏汰くん  
〈平成26年9月17日生まれ〉  
家族と一緒に海入ろうね！  
〈父ちゃん・母ちゃんより〉



宮地 波瑠くん  
〈平成27年4月9日生まれ〉  
一緒にサーフィンしようね。  
〈父ちゃんより〉



秋田 一颯くん  
〈平成27年5月8日生まれ〉  
お姉ちゃんと仲良くすくすく育ってね。  
〈父ちゃん・母ちゃんより〉



野口 滉心くん  
〈平成26年12月1日生まれ〉  
元気に育ってね。  
〈お父さん・お母さんより〉



山戸 稀ちゃん  
〈平成27年2月17日生まれ〉  
元気にすくすく育ってね。  
〈パパ・ママより〉

【写真募集中！】子どもたちの成長の記念に写真を掲載してみませんか？  
左記まで写真（デジタルカメラの場合はデータ）とメッセージをお寄せください。  
お問い合わせ先 本庁総務課企画振興係

☎43-2177（直通）  
✉somu@town.kuroshio.lg.jp

## 地域子育て支援センター通信

朝晩肌寒くなりましたが、日中は暖かく過ごせる日もあります。できるだけ薄着の習慣を身につけましょう。

### 11月の予定

#### ★佐賀おでかけ広場

午前9時30分～11時30分  
17・24日（火）お庭であそぼう

場所 佐賀保育所一時保育室

#### ★いっしょに遊ぼう

午前9時30分～11時30分  
5日（木）お庭であそぼう  
12日（木）公園へ行こう

26日（木）誕生日会

場所 地域子育て支援センター

#### ★秋の合同遠足

10日（火）午前10時現地集合

雨天の場合 12日（木）

場所 佐賀公園（アスレチック）

※お弁当は自由です。

#### ★第8回『子育て講座』

19日（木）午前10時～11時30分

場所 地域子育て支援センター

内容 「親子の絆教室」

講師 中村警察署 職員  
佐々木 美紀さん

お問い合わせ

地域子育て支援センター

（大方中央保育所内）

☎43-0512（直通）

有料広告

## 出店者募集

起業をサポート！  
成功の為のノウハウを学べる！！

### チャレンジショップとは

新規開業や、業態・業種の変更を考えている方に、低コストでお試し営業していただくお店です。出店料は月1万円以内！宣伝活動費負担0円！！  
現在2区画募集中！  
すぐに店舗していただくことができます。

### 応募要項

- 原則として小売業を行われる方
  - 卒業後、天神橋商店街に新規開業する意欲のある方
- ※詳細はお問い合わせください。

ちあれんじshopTJB事務局 TEL・FAX/0880-35-2019  
四万十市中村天神橋54 定休日/水曜 受付時間/10:00～19:00

